



4. 学生アスリートの経済的負担軽減を目的とした部費以外の収入の確保

(1) マイナー競技のスポンサー獲得に向けた取組

対象クラブを学友会近代五種競技部とし、当該クラブの活動状況および活動資金、提供可能なスポンサーメリットに関する活動、学内で調整したスポンサーメリット等を勘案して、企業への調査・調整内容を踏まえ、スポンサー企画書案を作成した。

企画書 (例)

株式会社〇〇様向け
**日本体育大学 近代五種競技部
スポンサーシップ企画書**

メインスポンサープラン ¥800,000

- ◆ 前面ロゴ掲出
 - ウォームアップユニフォーム
 - レーザーランユニフォーム
 - 公式ポロシャツ
 - 練習用ウェア
- ◆ 日体大学内広報
 - パンフレットスタンド
 - 立て看板
 - 掲示板 (アルバイト、採用情報)
- ◆ 採用活動支援
 - 学内企業説明会 (個別ブース)
- ◆ 共通スポンサーメリット

セカンドスポンサープラン ¥500,000

- ◆ 背面ロゴ掲出
 - レーザーランユニフォーム
 - ウォームアップユニフォーム
 - 公式ポロシャツ
 - 練習用ウェア
- ◆ 日体大学内広報
 - パンフレットスタンド
 - 掲示板 (アルバイト、採用情報)
- ◆ 採用活動支援
 - 学内企業説明会
- ◆ 共通スポンサーメリット

共通スポンサーメリット

- ◆ 社会貢献活動 (小学生向けスポーツ体験会への参加)
- ◆ ブログ、YouTube更新 (練習風景等)
- ◆ 企業訪問 (成績報告等)
- ◆ 日体大アスリート報告会ご招待
- ◆ 日体大体育研究発表実演会ご招待 (集団行動、エッサッサ等)

《メインスポンサー案》

- ・ スポンサー料：80万円 (年間)
- ・ 提供するスポンサーメリット：ユニフォーム等前面ロゴ掲出、学内パンフレットスタンド・立て看板を使用した商品・サービス等広告掲出、学内掲示板でのアルバイト・採用情報掲出、学内企業説明会での拡大ブース出展、共通スポンサーメリット

《セカンドスポンサー案》

- ・ スポンサー料：50万円 (年間)
- ・ 提供するスポンサーメリット：ユニフォーム等背面ロゴ掲出、学内パンフレットスタンドを使用した商品・サービス等広告掲出、学内掲示板でのアルバイト・採用情報掲出、学内企業説明会での通常ブース出展、共通スポンサーメリット

(2) コーチ向けワークショップの開催

アスレティック部門内コーチングエクセレンスセンターが中心となり、学内外のコーチに向けたワークショップ「パラアスリートから学ぶアスリートセンタードコーチング」を開催した。

「アスリートセンタードコーチング」とは、効果的なコーチングを実現するための枠組みとして、今回、世界中の様々な国や機関によって支持されているものである。本ワークショップでは、障がい者水泳選手の富田宇宙氏、障がい者卓球選手の宿野部拓海氏を講師として迎え、座談会形式でアスリートセンタードコーチングについて学んだ。パラアスリートに対する指導方法、コーチとの関係について現役のパラアスリートから話題提供をしていただき、参加者同士の座談会を通してパラアスリートに対してだけでなく、全ての指導対象者に対するコーチングにおける「アスリートセンタードコーチング」という観点の重要性を認識できた。

日時：平成 30 年 2 月 12 日（土）14:00～16:00

場所：日本体育大学 東京・世田谷キャンパス 2201 教室

講師：富田宇宙氏、宿野部拓海氏、伊藤雅充教授、岩原文彦特別研究員

対象者：世田谷区・青葉区に所属する体育・スポーツ指導者、地域スポーツ指導者、その他

参加費：無料

募集チラシ

セミナー開催のお知らせ

<テーマ>
「パラアスリートから学ぶ
アスリートセンタードコーチング」

地域スポーツでご活躍されている指導者の方々、
パラアスリートと一緒に新しい時代のコーチング
について学んでみませんか

日時 2018年
2月12日(土) 14:00-16:00 (受付時間:13:45~)

日本体育大学 東京・世田谷キャンパス 教育棟2階[2201教室]
東京都世田谷区深沢7-1-1

ゲスト 富田 宇宙さん (パラアスリート 種目:水泳)
宿野部 拓海さん (パラアスリート 種目:卓球)

ファシリテーター 伊藤 雅充先生 (日本体育大学 体育学部 教授)
岩原 文彦さん (日本体育大学 特別研究員)

対象者 世田谷区・青葉区体育・スポーツ指導者 70名程度

参加費 無料

お申込み方法 下記URLまたはQRコードからお申込みフォームに入ってください。
必要事項をご入力ください。
尚、URLまたはQRコードが読み取れない場合、お問い合わせ先に直接お申込みください。

お申込み URL: <https://goo.gl/forms/vyO8bPw510vilgBD2> QRコード→

お問い合わせ 日本体育大学 アスレティック部門 E-mail: k.hashimoto@nittai.ac.jp

活発なディスカッション



参加者の声

講師や他の参加者から多くの学びがあった。このような機会をたくさんいただくと助かる。

パラアスリートの生の声を聞くことができたのは、とても貴重な経験でした。

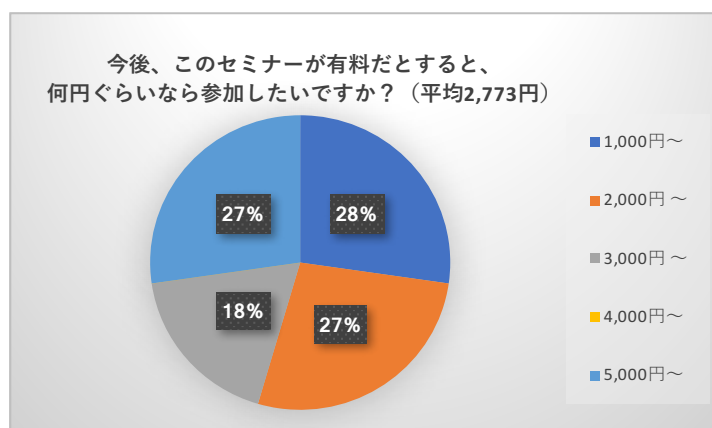
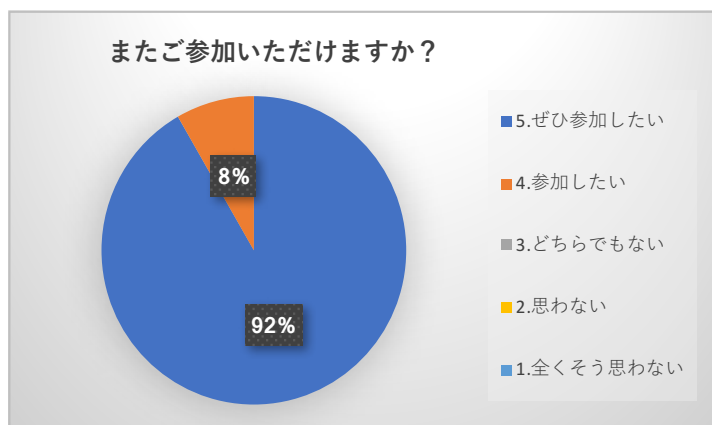
コーチングについて何が大切かという問いに自分自身確認することができた。

インタラクティブな雰囲気がとてもいいと思います。

いろんな参加者がいることも場を面白くしていると思います。

(抜粋)

アンケート結果





5. まとめ

大学スポーツをめぐる環境が大きく変わりつつある中、日本体育大学ではスポーツ庁からの事業委託を受け、大学スポーツ振興の推進に向けた取り組みを行いました。事業の受託から半年あまりの間でしたが、アスレティック部門（AD）が主体となり、学友会、社会貢献推進機構、法人を含むあらゆる学内組織において学生・教職員が一体となって多方面にわたる取り組みを展開することで、大学スポーツ振興への貢献を目指しました。

本学では、1997年にスポーツ局を立ち上げ、学内スポーツの競技力強化を支援しておりましたが、今年度からはこれをADへと改組し、その役割を拡大・強化しました。本事業内では、さらにADに学内スポーツの一体的統括機能を持たせるべく、組織体制の整備を実施しました。従来より、クラブ・サークルパンフレットの制作や会計監査等、学内の各部署においてさまざまな面で学友会クラブの支援を行っていましたが、本事業での組織体制整備によって各担当部署間の連絡・調整が可能となり、連携強化を図ることで効果的・効率的なスポーツ支援の体制が整えられました。

また、本学ではすでに6月にはスポーツ・アドミニストレーター（SA）を任命していましたが、本事業においてSAのもとに事業推進スタッフとアスリート・キャリア・アドバイザーを配置することで、その活動の一層の強化を図る体制が整えられました。特にアスリート・キャリア・アドバイザーは、世界のトップレベルで活躍する本学の学生アスリートたちと綿密に連絡を取り合う仕組みを構築することで、世界中を転戦するアスリートたちの学修を支援し、学業とスポーツをいずれも高いレベルで両立させるデュアルキャリアの実現に向けた支援を行うことができました。

このほか本事業内で実施してきたさまざまな取り組みはいずれも、大学スポーツの価値を高め、その魅力を広めるというADの目的に向かったものであり、大学スポーツ振興に寄与するという目標に対し幾何かの成果をここに報告することができたのではないかと考えています。

しかしながら、さらなる大学スポーツの発展を見据えると、今後に向けた課題を挙げておかねなければなりません。本事業に関連する課題をひとことで申し上げれば、それは体制の構築後における中身の充実、と表現できます。本事業により、あらゆる面での組織体制および事業実施体制がひとまず整えられたことから、今後はこの体制内でさまざまな取り組みを実施し、未知の試みにも挑みながら大学スポーツ資源の有効活用を図ることで、体育・スポーツのリーディングユニバーシティを志向し、より一層の大学スポーツ推進への貢献を目指します。

最後になりましたが、本事業の実施にあたりご支援・ご協力を賜りました皆様に、心より感謝申し上げます。

2018年3月

日本体育大学アスレティック部門スタッフ一同

平成29年度スポーツ庁委託事業
大学横断的かつ競技横断的統括組織（日本版N C A A）
創設事業（大学スポーツ振興の推進） 成果報告書

2018年3月

編集・発行：日本体育大学アスレティックデパートメント
〒227-0033 神奈川県横浜市青葉区鴨志田町 1221-1
TEL：045-963-7940

